

令和7年度 荏田地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

一総括表一

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

- ・エリア内の高齢化率について、10%台～30%台と地区によって開きがあり、包括への相談件数も例年増加傾向にある。
- ・今後も高齢化率の上昇に伴い、認知症を患う方や相談ケースが増えてくることが考えられ、認知症の正しい理解や見守り体制の構築に向けた取組が必要だと考えられる。
- ・重度化する前の予防の観点から、より身近な地域での介護予防・健康づくりの場が求められている。
- ・介護や障害についてあまりオープンでない地区の特性があるため、障害理解に向けた取組を関係機関とともに進めていく必要がある。
- ・区地域福祉保健計画の第4期計画最終年度・第5期計画策定年度となるため、地区の課題や様々な活動について、見守りや支えあい、つながり作り等の視点をもって地域住民と確認しつつ、第5期計画の取組に向けた話し合いを進めていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	荏田地区社協があざみ野南における「つながり作り」を目指した取組を継続できるように支援する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	自治会や地区社協、老人クラブと協力して、介護予防、健康づくりに取り組む。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域の小学生を対象に、障害当事者との交流プログラム、夏休みワークショップを開催する。この場を通じて、地域の子どもたちが多様性を理解するきっかけをつくる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	チームオレンジの取組として、チームオレンジメンバーとともに交流カフェを開催し、認知症の人やその家族の交流や活躍の場とする。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	包括レベル地域ケア会議を通じて、住民同士の見守りやつながりの状況を把握し、民間企業や公的機関も含めたゆるやかな見守りの体制づくりを進める。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和7年度荏田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組 計画	利用者及び家族等が、複数事業所やサービスから選択ができるように、一覧を提示します。また各事業所の特徴などを把握の上で説明し、ニーズに沿った、情報提供をします。	朝夕礼にて、直近に起きたヒヤリハット等の共有を実施し、事故を未然に防ぐようにします。また、当日の個人情報を扱う内容や作業場所の確認等を実施し、事故防止に努めます。加えて、全職員への意識付けてコンプライアンス研修を年に1回以上実施します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	心身機能の改善だけでなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチするケアマネジメントができる。	クライアントの思いに寄り添い、医療福祉に関する関係機関や地域の皆様と協力して在宅生活の支援をしてまいります。
利用 料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員 体制	常勤職員:2名 非常勤職員:1名	【常勤兼務】1名 【常勤専務】1名 【非常勤専従】3名 【非常勤兼務】1名
契約 者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	(1)身体機能の維持・向上を目標に一日二回の体操プログラムの充実を図り、実施します。 (2)地域住民(ボランティア)の協力も得ながら、ご利用者自らが行いたいレクリエーションを選択できる環境作りを行います。		
実施 体制	【実施日数】 308日 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 30名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用 料金	【サービスに係る費用】 (※1割負担) 要支援1 1,928円 要支援2 3,882円 要介護1 611円 要介護2 722円 要介護3 833円 要介護4 944円 要介護5 1,055円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食代:850円	【その他料金】	【その他料金】
職員 体制	管理者1名(常勤兼務)、生活相談員4名(常勤兼務2名、非常勤兼務2名)、看護職員4名(非常勤兼務)、介護職員10名(常勤兼務2名、非常勤兼務8名) 機能訓練指導員4名(非常勤兼務4名)		
契約 者数 等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市荏田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,648,387	0	18,648,387	0	18,648,387	横浜市より
内 訳 受領額 戻入額	18,648,387		18,648,387		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 訳 印刷代 自動販売機手数料 その他			0	0	0	
その他	2,946,500		2,946,500		2,946,500	
収入合計	21,594,887	0	21,594,887	0	21,594,887	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,481,887	0	13,481,887	0	13,481,887	本部経費なし
内 訳 本俸	10,268,887		10,268,887		10,268,887	
社会保険料	1,550,000		1,550,000		1,550,000	
手当計	1,564,000		1,564,000		1,564,000	
健康診断費	10,000		10,000		10,000	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	
退職給付引当金繰入額	83,000		83,000		83,000	
その他			0		0	
事務費	1,851,500	0	1,851,500	0	1,851,500	本部経費なし
旅費	15,000		15,000		15,000	
消耗品費	299,000		299,000		299,000	
会議賄い費	3,000		3,000		3,000	
印刷製本費	133,000		133,000		133,000	
通信費	313,000		313,000		313,000	
使用料及び賃借料	77,000	0	77,000	0	77,000	
内 訳 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他	77,000		77,000		77,000	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費			0		0	
内 訳 施設賠償責任保険	23,000		23,000		23,000	
職員等研修費	13,000		13,000		13,000	
振込手数料	30,000		30,000		30,000	
リース料	377,000		377,000		377,000	
手数料	2,000		2,000		2,000	
地域協力費	41,000		41,000		41,000	
公租公課	275,500	0	275,500	0	275,500	
内 訳 事業所税			0		0	
内 訳 消費税	1,073,000		1,073,000		1,073,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
事業費	2,946,500	0	2,946,500	0	2,946,500	本部経費なし
内 訳 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	2,946,500		2,946,500		2,946,500	
その他			0		0	
管理費	3,041,000	0	3,041,000	0	3,041,000	本部経費なし
内 訳 光熱水費	1,650,000		1,650,000		1,650,000	
清掃費	628,000		628,000		628,000	
機械設備費	98,000		98,000		98,000	
設備保全費	665,000	0	665,000	0	665,000	
内 訳 空調衛生設備保守	22,000		22,000		22,000	
消防設備保守	13,000		13,000		13,000	
内 訳 電気設備保守	44,000		44,000		44,000	
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	556,000		556,000		556,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算: 指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 訳			0		0	
支出合計	21,594,887	0	21,594,887	0	21,594,887	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	2,946,500	0	2,946,500	0	2,946,500
自主事業 収支	△ 2,946,500	0	△ 2,946,500	0	△ 2,946,500

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市荏田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）<包括等>

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	(単位：円)
指定管理料【包括】	25,125,759	0	25,125,759	0	25,125,759	横浜市より
内 受領額	25,125,759		25,125,759		25,125,759	
計 戻戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,187,717	0	6,187,717	0	6,187,717	横浜市より
内 受領額	6,187,717		6,187,717		6,187,717	
計 戻戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
計 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	31,497,476	0	31,497,476	0	31,497,476	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,361,478	0	27,361,478	0	27,361,478	本部経費なし
内 本俸	17,953,478		17,953,478		17,953,478	
社会保険料	3,069,000		3,069,000		3,069,000	
手当計	4,489,000		4,489,000		4,489,000	
内 健康診断費	30,000		30,000		30,000	
計 勤労者福祉共済掛金	21,000		21,000		21,000	
退職給付引当金繰入額	1,547,000		1,547,000		1,547,000	
その他	252,000		252,000		252,000	
事務費	674,000	0	674,000	0	674,000	本部経費なし
旅費	15,000		15,000		15,000	
消耗品費	218,000		218,000		218,000	
会議賄い費	20,000		20,000		20,000	
印刷製本費			0		0	
通信費	292,000		292,000		292,000	
使用料及び賃借料	0		0		0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
計 その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賃借責任保険			0		0	
内 職員等研修費	11,000		11,000		11,000	
計 振込手数料	7,000		7,000		7,000	
リース料	111,000		111,000		111,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
公租公課	0		0		0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
計 印紙税			0		0	
その他			0		0	
事業費	2,435,998	0	2,435,998	0	2,435,998	本部経費なし
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,401,998		1,401,998		1,401,998	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
計 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	220,000		220,000		220,000	
その他			0		0	
管理費	900,000	0	900,000	0	900,000	本部経費なし
内 光熱水費	437,000		437,000		437,000	
内 清掃費	167,000		167,000		167,000	
内 機械警備費	26,000		26,000		26,000	
内 設備保全費	270,000	0	270,000	0	270,000	
内 空調衛生設備保守	6,000		6,000		6,000	
内 消防設備保守	7,000		7,000		7,000	
内 電気設備保守	12,000		12,000		12,000	
計 寄虫駆除清掃保守	8,000		8,000		8,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	237,000		237,000		237,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
内 その他	0		0		0	本部経費なし
支出合計	31,497,476	0	31,497,476	0	31,497,476	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費 収入	0		0		0	
自主事業費 支出	1,805,998		1,805,998		1,805,998	
自主事業 収支	△ 1,805,998		△ 1,805,998		△ 1,805,998	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出

*各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 荘田地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	8,279		8,279	29,651		29,651	53,302		53,302
	その他	0	0	0	0	0	0	151	0	151
	事業・負担金収入			0			0	13		13
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0	138		138
	収入合計(A)	8,279	0	8,279	29,651	0	29,651	53,453	0	53,453
支出	人件費	2,298		2,298	21,763		21,763	40,321		40,321
	事務費	11		11	61		61	828		828
	事業費			0	423		423	19,530		19,530
	管理費			0			0			0
	その他	3,713	0	3,713	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	3,600		3,600			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他	113		113			0			0
	支出合計(B)	6,022	0	6,022	22,247	0	22,247	60,679	0	60,679
	収支 (A) - (B)	2,257	0	2,257	7,404	0	7,404	-7,226	0	-7,226

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■事業			■事業の性質		■主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）		1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1：高齢者 2：障害児・者 4：子ども・青少年 5：地域 7：その他	3：養育者及び乳幼児 6：事業者	

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	荏田地区 体操・茶話会	平成26年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の交流と健康づくりを目指す。	1:高齢者	2	・体操等のスポーツを通じた健康づくりと交流の場を提供する。 ・奇数月（5月及び1月を除く）の第1金曜日10:00～11:30。		
2	あざみ野南4丁目サロン	平成28年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザまで足を運ぶことが困難な、246号線以北在住の高齢者の集いの場としての役割を目指す。	1:高齢者	5	・参加者同士の歓談、またレクリエーション（漢字脳トレクイズほか）等を実施するサロン。 ・奇数月の第2水曜日13:30～14:30。		
3	よこはまシニアボランティアポイント事業のボランティア登録研修会	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者層の新しい扱い手を発掘する。	1:高齢者		・よこはまシニアボランティアポイント事業の要綱に従ったボランティア登録研修会を実施。 ・R7年6月予定。		
4	えだびよ	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児の子どもを持つ親子が交流できる場を提供するために実施する。また、担い手として地域住民にも参加してもらい、家族と地域住民との交流の場を提供する。	3:養育者及び乳幼児	5	・毎月第4金曜日9:30～11:30。 ・未就学児親子の子育てフリースペース。 ・7月にスキンケア教室、2月に歯科教室を実施。 ・12月のみ第3金曜日10:00～11:30に開催し、茶話会と合同開催で多世代交流を行う。		
5	茶話会	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域に住む高齢者の外出機会の創出と、介護予防の観点から実施する。また、地域のボランティアの活躍の場とします。	1:高齢者	5	・毎月第3金曜日13:30～15:00（3月のみ第2金曜日）。 ・12月のみ10:00～11:30に開催し、えだびよと合同開催で多世代交流を行う。 ・毎回体操と参加者同士交流の時間を取り入れる。 ・包括部門と連携し、毎回ミニ講和を開催する。		
6	登録団体交流会	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	荏田地域ケアプラザに登録している団体に荏田地域ケアプラザの機能や貸館利用方法を改めて説明するために実施する。また、地域の団体同士が交流する機会を創出する。	5:地域		・1月か2月に実施。 ・ケアプラザの機能、調理室、ロッカー使用について説明する。 ・サブCOも参加し、団体同士、CPと団体との交流を深める。		
7	ボランティア交流会	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザに登録している個人ボランティア同士の交流の場を提供し、情報共有や今後の活動について考えるきっかけとするために実施する。 また、ケアプラザ職員が参加することで職員とボランティアが連携を深める一助とする。	5:地域		・1月か2月に実施。 ・ボランティア同士、ボランティアとCPとの交流を行う。		
8	福祉教育	平成22年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域には高齢者や障害者等、さまざまな人がいることを知ることで多様性を理解し、相互に助け合いながら暮らす地域共生社会を目指すために実施する。	4:子ども・青少年		・包括より認知症サポーター養成講座実施する。 ・えだ福祉ホームより障害について講座を行う。 ・荏田小学校4年生対象。		
9	小学生向け障害当事者との交流プログラム	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生を対象に、共通体験を通じて地域の障害当事者との交流を深め、福祉への関心を高めるためにえだ福祉ホームと共催で実施。	4:子ども・青少年	2	・8/23実施。 ・障害当事者と飯盒および弁当作りを実施。		
10	介護者のつどい	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	参加者が介護に関するさまざまなテーマについての知識や情報を得たり、日頃の思いを自由に気軽に語り合うことができる目的をして実施。	5:地域		年4回実施。		
11	子育てサークルSunday	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代がケアプラザに来所し、お互いに交流する機会を創出するため、家族で参加しやすい日曜日に地域の子育てサークルと共催で実施。	3:養育者及び乳幼児		・毎月1回日曜日に実施。		
12	夏休みワークショップ	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代と地域の障害事業所、地区社協、ボランティア等がお互いに交流できる場を提供し、今後もつながりができるような関係性を築くために実施。	4:子ども・青少年	2,5	・7/26実施。 ・障害事業所、地区社協、地域ボランティアと協力してワークショップを開催。		